

# 平成30年度「船舶海洋工学研修」について

海上技術安全研究所(海技研)では、大学における造船専門教育カリキュラムの減少や造船系大学卒の就業者が減少していることを踏まえ、若手研究員及び若手技術者が船舶海洋工学の基礎知識を短期集中で習得することを目的として「船舶海洋工学研修」を実施いたします。

講義は海技研(東京都三鷹市)内で行いますが、テレビ会議システムを利用して、下記のサテライト会場においても研修を受講することが可能です。

▶ **期間:** 平成30年6月4日(月)~6月21日(木)  
(土日を除く14日間)

▶ **会場及び受講者数:**

＜本会場＞

〒184-0004 東京都三鷹市新川6-38-1  
海上技術安全研究所 受講者:50名

＜サテライト会場(テレビ会議システムによる本会場と質疑を含めた双方向授業)＞  
本年度は、下記6会場にて実施

〒235-8501 神奈川県横浜市磯子区新杉田町12  
ジャパンマリンユナイテッド(株)横浜事業所磯子工場内  
東日本造船技能研修センター 受講者:10名

〒678-0041 兵庫県相生市相生5292 (株)JMU アムテック内  
相生技能研修センター 受講者:10名

〒722-2323 広島県尾道市因島土生町2418-2 Hitz日立造船株式会社因島工場内  
因島技術センター 受講者:10名

〒794-0033 愛媛県今治市東門町5-840-4  
今治地域造船技術センター 受講者:50名

〒876-0811 大分県佐伯市鶴谷町2-5-37 佐伯重工業(株)本社内  
大分地域造船技術センター 受講者:20名

〒850-0952 長崎県長崎市戸町4-11-11 (株)井筒造船所内  
長崎地域造船造機技術研修センター 受講者:8名

▶ **講義内容:**

各会場とも海技研本会場とおなじ研修カリキュラムになります。  
船舶海洋工学概論、流体力学(基礎・応用)、船体抵抗、推進性能、運動(基礎・応用)、材料力学、構造力学、熱力学、基本計画、艀装、運航、各講義の確認試験  
※基本的には平成29年度と同じ内容です

▶ **講師:** 主として船舶海洋系大学教授、准教授、海技研職員

▶ **講義レベル:** 理系大学卒業の初任技術者を想定した講義内容

▶ **受講料:** 25,000円

▶ **申込期限:** 平成30年4月26日(木)

## ▶研修カリキュラム:

日程	6月4日 月	6月5日 火	6月6日 水	6月7日 木	6月8日 金	
1時限目	9:00-10:30	受付 事務連絡	推進性能 川北	運動基礎 南	材料力学 高田	流体基礎 小林
2時限目	10:30-12:00	船舶概論 宮崎	推進性能 川北	運動基礎 南	材料力学 高田	流体基礎 小林
休憩	12:00-13:00					
3時限目	13:00-14:30	船舶概論 宮崎	推進性能 川北	運動基礎 南	材料力学 高田	流体基礎 小林
4時限目	14:30-16:00	施設見学	運動基礎 南	運動基礎 南	流体基礎 小林	流体基礎 小林
5時限目	16:10-17:00	施設見学	【船舶概論】	【推進性能】	【運動基礎】	【材料力学】

日程	6月11日 月	6月12日 火	6月13日 水	6月14日 木	6月15日 金	
1時限目	9:00-10:30	運航 田丸	構造力学 岡	熱力学 高木	船体抵抗 川島	基本計画 岸本
2時限目	10:30-12:00	運航 藤坂	構造力学 岡	熱力学 高木	船体抵抗 川島	基本計画 岸本
休憩	12:00-13:00					
3時限目	13:00-14:30	運航 矢吹	構造力学 岡	熱力学 高木	船体抵抗 川島	基本計画 岸本
4時限目	14:30-16:00	運航 矢吹	構造力学 岡	熱力学 高木	船体抵抗 川島	基本計画 岸本
5時限目	16:10-17:00	【流体基礎】	【運航】	【構造力学】	【熱力学】	【船体抵抗】

日程	6月18日 月	6月19日 火	6月20日 水	6月21日 木
1時限目	9:00-10:30	艀装 松尾	艀装 松尾	運動応用 井関
2時限目	10:30-12:00	艀装 松尾	艀装 松尾	運動応用 井関
休憩	12:00-13:00			
3時限目	13:00-14:30	流力応用 鈴木	流力応用 鈴木	運動応用 井関
4時限目	14:30-16:00	流力応用 鈴木	流力応用 鈴木	運動応用 井関
5時限目	16:10-17:00	【基本計画】	【艀装】	【流力応用】

※表中の【】は試験となります

平成30年3月19日現在

講師の都合により講義が前後する場合があります。ご了承下さい。

### ＜備考＞ 講義内容補足

- ・流力基礎: 流れの基礎理論、渦理論、自由表面波等
- ・流力応用: 粘性流体、流体抵抗等
- ・運動基礎: 重心、浮心、船体傾斜等、復原性に係る事項  
(船舶算法)
- ・運動応用: 船舶操縦性能、波浪中船体運動
- ・艀装: 船体艀装、機関艀装、電気艀装  
(予定内容を含む)



### 参加申込先

#### ＜三鷹本会場希望者＞

海上技術安全研究所  
企画部研究業務課 吉村 健志  
TEL:0422-41-3024  
FAX:0422-41-3258  
E-mail:kenkyu-gyomuka@nmri.go.jp

#### ＜サテライト会場希望者＞

日本中小型造船工業会  
総務部 村上 浩章  
TEL:03-3502-2063  
FAX:03-3503-1479  
E-mail:murakami@cajs.or.jp